4日　木曜

申命記

28:7 主は、あなたに立ち向かって来る敵を、あなたの前で敗走させる。彼らは、一つの道からあなたを攻撃し、あなたの前から七つの道に逃げ去ろう。
28:8 主は、あなたのために、あなたの穀物倉とあなたのすべての手のわざを祝福してくださることを定めておられる。あなたの神、主があなたに与えようとしておられる地で、あなたを祝福される。
28:9 あなたが、あなたの神、主の命令を守り、主の道を歩むなら、主はあなたに誓われたとおり、あなたを、ご自身の聖なる民として立ててくださる。
28:10 地上のすべての国々の民は、あなたに主の名がつけられているのを見て、あなたを恐れよう。
28:11 主が、あなたに与えるとあなたの先祖たちに誓われたその地で、主は、あなたの身から生まれる者や家畜の産むものや地の産物を、豊かに恵んでくださる。
28:12 主は、その恵みの倉、天を開き、時にかなって雨をあなたの地に与え、あなたのすべての手のわざを祝福される。それであなたは多くの国々に貸すであろうが、借りることはない。
28:13 私が、きょう、あなたに命じるあなたの神、主の命令にあなたが聞き従い、守り行なうなら、主はあなたをかしらとならせ、尾とはならせない。ただ上におらせ、下へは下されない。
28:14 あなたは、私が、きょう、あなたがたに命じるこのすべてのことばを離れて右や左にそれ、ほかの神々に従い、それに仕えてはならない。

Bible Reference 聖書の記述

主に従う者の祝福の約束が続きます。この世に生きる限りにおいては、自分自身を妨げる者すなわち敵が現れるでしょう。その敵が方々に逃げてゆくことであろうということです。また作業の収穫も祝福してくださいます。さらに人々は、主の名すなわちキリストという名で、恐れます。恐怖というよりも、畏敬の念と言ったほうが合っているでしょう。天候はどうにもならないようですが、主は「雨をあなたの地に与え」というように、祝福してくださいます。
ここで分かることは、従う者にも「敵」があり、労働の苦労はあり、天候への心配もあるということです。しかしそのような中でも主は私たちに対して、最後は祝福で答えてくださるというのです。主に従うことのゆえに、勇気と希望を持って生きてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？